

第446回番組審議会

1. 日 時 平成21年 9月15日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 13名

出席委員 12名

出席委員	委員長	橋田 純一
	副委員長	佐藤 晴久
	委員	西郷 喜代子
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	宮 勉
	委員	千葉 幸長
	委員	安藤 茂
	委員	望月 善次
	委員	坂本 修

欠席委員 委員 福田 泰司

社側出席者 矢後 勝洋(代表取締役社長)
石井 修平(専務取締役)
阿部 孝夫(常務取締役)
淵沢 行則(報道制作局長)
遠藤 隆(報道制作局次長兼報道部長)

事務局 山信田 寧(編成技術局長)
畠 義真(編成技術局編成部長)

4. 議 題

1. からだにやさしい手術を知っていますか？

～最先端の内視鏡外科手術～

8月22日(土)15:30～16:25 放送

2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・視聴者からのご意見

6. 議事の概要

TVI 側説明

今日の議題は8月22日(土)に放送した「からだにやさしい手術を知っていますか？～最先端の内視鏡外科手術～」です。

委員側意見

- ・ 個人としては大変興味深く教えられることが多いもので、岩手医大はレベルが高いのだと改めて納得しました。ただ、番組としては市民公開講座そのものの紹介なのか、最先端技術の医療の紹介なのか、その位置づけや理由付けといったものがもう少しあっても良いのではないかと感じました。
- ・ 外科手術の最先端を知るきっかけになり、この分野の第一人者である医大の教授の国内唯一の技術力の高さというものも改めて知ることになりました。このような技術力の高い機関を持つ街に生活している者として安心感を覚えると同時に、将来に向けた可能性に元気付けられ、「盛岡から世界へ」という言葉が心地よく心に残る番組構成だったのかなと思います。課題としてはこの最先端の技術を誰でも受けられるような医療の対策というものが今後重要になってくるのかなと思いました。
- ・ 市民に理解してもらうための公開講座をダイジェスト版で、そのままのエキスを失うことなく1時間の番組にまとめあげるとするのは非常に難しいものだと思います。先生方の講演がかなり短縮されており、若干消化不良気味な感がありました。また、スライドで図表や写真を用いて解説していましたが、画面での展開が速いのでテレビで紹介するには限界があるのかなと思いました。
- ・ 地元の医大が世界に向かって情報発信を目指しているということを知りました。同様に一般には知られていないが、その分野ではかなり有名であるところが岩手にもかなりあるのではないかと感じていますので、引き続きそのようなところに焦点を当てて番組制作をしていただきたいと思います。
- ・ 専門用語をテロップで色分けして表示したり、イラストなども上手に使って分かりやす

いように工夫して作っているという感じがして良かったと思います。ただ、全体を通して見ると市民講座をそのまま縮小したような感じで、コンパクトに上手に作られているゆえに、ここが一番訴えたい部分だというのが伝わりにくい感があったような気がします。

- ・ 大学病院に限らずこれからもこのような話題をテレビで取り上げていただければ、都会に出るばかりでなく、岩手県に残って医療に携わりたいと思う子供達や学生が増えるのではないかと期待感を持ちました。
- ・ 講座の様子、医師への取材、実際の手術や器具、患者と医師とのやり取り、これらをビデオやイラスト等上手く組み合わせて、またテロップも有効に活用されていて分かりやすく勉強になって良かったと思っています。リスクの件で医師の技量がかなり問われるという話でしたが、そういう意味では技量をどう上げるかという部分を掘り下げて取材をしていただければと思いました。
- ・ 医療をする側としてのメリットは安静期間を短縮できるということにあって、早く動いて動けないことにより起きる合併症や併発症を抑えるという視点に大きな内視鏡の意味を見出しております。ただし、これを身に付けるには時間も掛かるし設備も掛かる、お金も掛かる。こういった技術が広まっていくためには当然医療費もかさむんだというアピールもどこかに入れてもらえれば、世の中の医療に向く目が少し変わっていくのかなという視点が個人的にありました。
- ・ 市民講座に参加していない視聴者にも、広く分かりやすく紹介されていて素晴らしい企画だと思います。番組の構成では、終盤ちょっと不足気味で最後のまとめが今一步な感じがしましたが、岩手から全国、世界へ発信ということで、厳しい不況の中、非常に明るい光を与えていただいたなという感想です。
- ・ タイトルが「身体にやさしい手術を知っていますか」ということでしたが、それが最先端の内視鏡外科手術という方法によって行われているということで、非常に分かりやすく私達の知らなかったことが明らかにされたということで目が覚めるような思いをしました。患者が望んだ場合はこの医療を選択できるのか、あるいは医者から一方的にこれでいきますと言われるものなのか、見ているだけでは分からなかったような気がしました。

TVI 側

- ・ 患者さんの選択の問題ですが、市民講座をやるけれども皆が見るわけではないので、テレビで紹介して知っていただき、皆さんに選択の幅を持って欲しいということがありました。例えば生体肝移植をする際に腹腔鏡でなければいけないということはもちろんありません。こういう手術もあるよということです。健康なうちに皆さんに知っていただきたいという主旨で番組を作りました。
- ・ 監修の点ですが、報道番組の難しいところで相手に全てを任せてしまうと主体性を失っ

てしまいますのでよく話し合いをさせていただいた上で、医学的な間違いを防ぐために台本等についてはチェックを受けながら作成しております。

- ・ 番組を通じて腹腔鏡というものを市民公開講座を通して知っていただくという点にある程度絞って、外科学講座の成り立ちについては引っ込めた部分があるので、そういった興味を持たれた方々には分かりづらい部分があったのかと思います。
- ・ 岩手医科大学の場所は知っていても実際に何をやっているのかということはなかなか分からないことなので、その中のある一つの分野に関して紹介するという点については一定の成果を収めたのかなと思っています。
- ・ 課題としてはもう少しメリハリを付けたり、問題点を絞り込むといったことが必要だったかなと思っています。これをベースにしてBS日テレという全国放送もありますので、そういった意見を参考にしながら作り直させていただきます。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」
平成21年9月22日(火)午前11時45分～11時52分放送)で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開